

2026年3月1日

～ 鎌倉市テニス協会2026年度 第1回理事会 議事録 (記：安福) ～

日 時：2026年3月1日(日) 16時30分～17時30分

場 所：鎌倉武道館 第二会議室

出席者：関本会長、富取副会長、足立副会長、安福理事長、岡崎副理事長

横田・関・富永・土井・小田切・谷 各理事

伊藤・足立各監事

13名

\*欠席(米山理事)

#### 会長挨拶：関本会長

- ・25年度に計画した行事を多少の課題はあったが、リカバリーを行い結果的にすべて滞りなく実施できたことに御礼を申し上げる。
- ・少子高齢化によるテニス人口の減少に対して、現状にとどまらずにさらなる対応が必要。
- ・ジュニアだけでなく高齢者がテニスをできるだけ長く続けていけるような取り組みも必要。

以下の3点について対応を進めていきたい。

- ① 中学のクラブ活動廃止に伴う当協会としての対応(鎌倉市としての対応が明確になっていない。)
- ② 高齢者のテニス継続への取り組み
- ③ 新たなシニア層の取り込み(健康のためにテニスに組みたいというニーズがある。)

#### (議論)

⇒ジュニアもシニアも、いきなりクラブに入会するのはハードルが高く、テニススクールから始めるというケースが多いはず。鎌倉グリーンテニススクールで最初に受け入れていただき、期が熟してからクラブにはいるというスキームも考えていきたい。

⇒横浜国大付属中学へのコーチの派遣等で協会として協力できるかもしれない。

⇒笛田公園で開催されていた「笛田カップ」や練習会などがなくなっており、再開する事も検討してみたい。

#### 議題1. 委員会報告

##### 1) 競技委員会

- ① 2025年度行事報告&2026年度行事予定  
総会にて報告する

- ② 近々の大会に関する報告(都市対抗戦・市クラブ対抗戦)(関理事)

—— 総会資料(10)

- ・市クラブ対抗戦：本年度ローン、来年度カントリーが幹事を行った後は、ローンとカントリーは持ち回り幹事を行わない。(毎年行われているか鎌倉市民大会の幹事を両クラブが隔年で担当しているため)

## 2) 実業団委員会

- ① 2025年度行事報告&2026年度行事予定  
総会にて報告する

## 3) 普及・指導委員会

- ① **第19回 鎌倉市親子テニス教室**(横田委員長) ——— 理事会資料(2)
  - ・今回新たに設けた「ファミリークラス」の人气が高く、募集数日後に定員枠が埋まった。
  - ・一方で、他コースの募集状況が芳しくない。本日配布したポスターを利用して口コミで勧誘願いたい。

## 4) 総務委員会

- ① 2025年度協会関連行事報告  
総会にて報告する
- ② **2025年度決算報告** (富永副委員長) ——— 総会資料(3-1)
  - ・親子テニス教室の赤字が原因で40,670円の赤字となった。
  - ・決算報告に前年比表示を追加している。
- ③ **監査報告(監事)** (足立監事) ——— 総会資料(3-2)
  - ・適正に処理されていることを確認したことを報告した。
- ④ 2026年度クラブ・実業団行事予定  
総会にて報告する
- ⑤ **2026年度予算案** (富永副委員長) ——— 総会資料(6-1)
  - ・事業繰入金を、「事業繰入金」と「事業繰越金」に分けて扱う事とした。
  - ・事業繰入金は、協会の本会計に繰り入れる事業(市クラブ対抗戦・シングルス選手権)
  - ・事業繰越金は、協会の本会計に繰り入れずに別管理を行う事業(親子テニス教室・鎌倉市民大会)⇒いずれも鎌倉市の事業であり、利益として計上する事ができないため、繰越金として扱うよう市からの指導があったため。
- ⑥ **収支・繰越金の推移** (安福理事長) ——— 理事会資料(3)
  - ・新たに、収入総額(会費+補助金+事業収入)の棒グラフを追加した。
  - ・上記収入総額がUPし、支出UPしていれば活動が活発になっていると判断できる。(支出UPには今後追加する新規イベントの費用も含む)
- ⑦ 鎌倉市のテニス活性化の状況(加盟人数・参加者数) ——— 総会資料(7)
  - ・チームWFの解散によってさらに会員数が減少している。
  - ・大会参加者は徐々に増加している。
- ⑧ **2026年度笛田・西御門コート予約確定** (安福理事長) ——— 理事会資料(4)
  - ・未だ確定していない日程があり、鎌倉市スポーツ課と交渉中。

⑨ 2026年度 市体育協会表彰 推薦候補者名  
総会にて報告する

議題2. 審議事項

1) 協会業務にかかわる人件費について

- ・協会だけで決めるのではなく、同じ悩みを持つ加盟団体と平仄を合わせる。
- ・スポーツ協会の各団体の実情も調査する。
- ・各種イベントをサポートしたり、会議に参加する場合は、日当や交通費として補助金が出るが、企画や事務処理などの作業には補助金が出ないということが議論の焦点。

2) AED の使用訓練状況

昨年 11 月に講習を実施した。本年度は 4 月に実施を予定している。

3) 会費の公平性に関する検討

詳細な議論できず。ご意見のある方はメール送付願う。

議題3. 報告事項

1) 神奈川県テニス協会第一回理事会の内容報告（抜粋）

- ・県テニス協会が年度の切り替えを行った。
- ・JPIN プロジェクトが進んでいるが、ベテラン選手への対応が遅れている。
- ・県テニス協会が法人資格を取ろうとしている。

2) 第 2 回鎌倉市スポーツ協会理事会の報告（抜粋）

- ・助成金評価算定基準案 ⇒R8 年度から適用予定。
- ・スポーツデポからの協賛について⇒親子テニス教室で検討する

<以上>